

会 議 記 録				
会 議 の 名 称	総務文教常任委員会			会議場所 第3委員会室 担当職員 山内
日 時	平成30年2月21日(水曜日)			開 議 午前10時00分
				閉 議 午前10時36分
出席委員	◎奥野 ○三上 田中 山本 竹田 小松 福井			
執行機関出席者	田中生涯学習部長、伊豆田市民力推進課長、 田端市民力推進課文化・国際交流係長、 山本教育部長、河原社会教育課長、亀井社会教育課副課長			
事務局	山内事務局次長			
傍聴	可・否	市民 2名	報道関係者 0名	議員 0名 ( )

## 会 議 の 概 要

10:00

### 1 開議

### 2 日程説明

### 3 案件

#### (1) 行政報告

#### ○亀岡会館及び中央公民館解体工事について（生涯学習部・教育部）

生涯学習部長 あいさつ  
市民力推進課長 説明  
社会教育課長 説明

10:14

#### 《質疑》

<福井委員>

平成31年度に予定されている跡地整備工事とは、どのような内容か。

<市民力推進課長>

解体後の跡地整備工事ということで、議会の方にも、以前に説明させていただいているが、当面の間、駐車場として利用させていただくための整備工事である。

<福井委員>

駐車場として整備することについて、以前に議会に対して説明があったのか。

<市民力推進課長>

12月定例会で、明田議員の亀岡会館に関しての一般質問に対して、除却工事後の跡地については、ただちに新施設の建設に向かうことは、財政面や土地の形状からも難しく、今後、市全体の公共施設のあり方の中で進めていくということ、また、跡地については、当面の間、周辺施設の駐車場として活用予定であることを、答弁させていただいたところである。

<福井委員>

亀岡会館と中央公民館については、一体的な除却工事になると思うが、工法的には上から順に解体していくことになるのか。

<市民力推進課長>

工事自体は建築住宅課に依頼することになるが、今聞いているところでは、亀岡会館のほうから解体していくということである。亀岡会館の建物の上部から解体していくことになると思うが、具体的な工法等については、業者が決定した後、必要に応じて説明の機会を設けさせていただきたい。

<福井委員>

充当する起債は。

<市民力推進課長>

当該事業に係る国の交付金6800万円の補助裏は、公営住宅除却事業債を活用することとなる。

<福井委員>

亀岡会館には6800万円の交付金が充当され、中央公民館には充当されないということだが、2つを一体的に工事することで、もっと交付金が取れないのか。

<社会教育課長>

中央公民館については、施設の除却に対して、補助金は該当しないということになったので、止むを得ず市債のみとなった。

<市民力推進課長>

この交付金は、昭和56年以前の建物であって、階数が3階以上、かつ床面積が5000㎡以上の建物には、多くの配分がされるということを確認している。京都府の方で年度配分の額が決まっており、それを府下の対象工事に配分されることとなるが、亀岡市においては、一番工事費の大きい亀岡会館に重点的に配分が決定したということであると思う。

<福井委員>

今の答弁で言えば、亀岡会館と中央公民館を分けずに工事したとしても、交付金は6800万円で、一緒であると理解したらよいのか。

<市民力推進課長>

そのとおりである。

申し遅れたが、工事については合併入札を予定しており、契約については議会で承認をいただく案件となる。

<小松委員>

7月から工事着工ということで、まだ具体的に工法等はわからないと思うが、民家が隣接する立地条件にあるので、安全対策としての防音・防振対策等、具体的に決まれば報告願いたい。

<市民力推進課長>

工法や防音・防振対策等が具体的に決まれば、報告させていただく。

<三上副委員長>

平成29年度に除却工事の実施設計をされたということだが、完成後のイメージ図のようなものがあれば見せていただきたい。

<市民力推進課長>

除却後の駐車場のイメージ図があるので、資料として提出させていただきたい。

<奥野委員長>

後ほど、資料提出をよろしく願う。

<生涯学習部長>

駐車場については、観光バスの駐車場が亀岡には少ないということで、今のところ、大型観光バス5台、普通車30台が止められるスペースを確保したいと考えている。

駐車場の平面図は追って、資料として提出させていただく。

<福井委員>

駐車場にはトイレを設置していただくよう、よろしく願う。

<生涯学習部長>

検討させていただく。

(質疑終了)

10:25

(生涯学習部・教育部 退室)

## 4 その他

### (1) 次回の日程

— 下記のとおり確認 —

日時：3月9日（金） 午前10時

内容：3月定例会における議案審査（補正予算関係）

### (2) 今後の委員会活動について

<奥野委員長>

今後の委員会活動について、意見があれば伺う。

<福井委員>

学校規模適正化の取組みについて、東・西別院町に話を聞きに行ければよいのではないか。

議会として、地域の人のお話を聞くということが大切だと思っている。

<山本委員>

前回も、福井委員からそのような提案をしていただき、また、前委員長からは事前に行政側の説明を受けてから行ってはどうかという話もしていただいたところである。

私も地元に行くならば、事前に現状と今後の進め方等を確認してから、地元に入っていく方がよいと考える。

地元に入っていく際、意見交換の対象はどのように考えるのか。

<福井委員>

自治会やPTA、地域の人も入ってもらえればよいと思う。

<三上副委員長>

いろいろな立場の方と話ができるようにすればよいと思う。

<奥野委員長>

ただ今、各委員からいただいた意見をもとに、正副委員長と事務局で調整させていただきたい。

散会 ～10:36